

目標達成計画

作成日: 平成 30 年 12 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	職場内での介護技術の向上を目的とした技術の共有はあるが外部の研修参加がなかなか実施できていない。	外部への研修にも参加し新しい技術、知識をホーム内に取り入れて介護業務の向上につなげる。	介護福祉士会、介護支援専門員協会、その他行政の行う研修会に参加できるよう人員配置を整え参加を促す。	6ヶ月
2	24	入所者の以前の生活を継続することが難しくホームの日課に沿っての生活になりがちである。	入所前の習慣、暮らしの継続を目指す。	編み物が得意だった方に編み物を編んでもらったり、地元のお宮参りを習慣としていた方にお宮参りの外出支援を行う。また、意欲が低下している方には以前暮らしの話を聞きだしたり季節の花や食事、行事などを楽しんでもらう。	6ヶ月
3	35	多様化する自然災害の中で現在行っている防災訓練では不十分である。	防災意識の向上と災害時の被害を最小限にとどめる。	火災、地震、水害など災害の種類に応じた避難手段、経路、場所を検討しマニュアル化する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。